

市町村名	与那国町						
平成２８年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	7-④	与那国町古民家活用型定住促進事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－3－(11)－エ		
					過疎・離島地域の振興		
担当部課名	総務財政課 交流推進班	事業実施 (予定)年度	平成26～30年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ－9－(1)		
事業内容	平成26年度与那国町古民家活用型定住促進モデル実施計画の成果に基づき、モデルとする古民家の解体・移築を通して、新旧を融合させた持続可能な建築技術の継承に取り組むとともに、整備した古民家を活用して定住促進を図る。						
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度(30年度)						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋ 「市町村負担」 ベース）			26年度	27年度	28年度	28年度（繰越）	29年度
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	4,536	38,966	3,457	－	
		(b) 予算現額	4,320	4,000	35,359	－	
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 216	▲ 34,966	31,902	－	
		(d) 繰越額	－	－	－	16,683	
		A. 計 (b+d)	4,320	4,000	35,359	16,683	
	B. 執行済額		4,320	3,547	18,592	16,683	
	うち交付金充当額		3,456	2,837	15,340	12,880	
	次年度繰越額		0	0	16,683	0	
	執行率（％）(B/A)		100.0%	88.7%	52.6%	100.0%	
	予算の状況の説明		・当初計画していた事業内容はすべて実施した、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて予算額は、適正であったと考えている。 ・繰越理由は大型公共工事及びその他の公共工事が地域的に集中し、職人及び人員確保が困難となり、事業実施の調整に不測の日数を要し、年度内の完了が困難となったことによる。 ・建築工事費を追加実施するため、6月補正で予算額31,902千円を増額した。				
	活動目標 （指標） 及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況			
		26年度	27年度	28年度	29年度		
体験型住宅1棟の設計・工事の実施		目 標	（ 保全マニュアル作成 ）	（ 解体マニュアル作成・解体工事・設計 監理業務・住宅整備 工事 ）	（ 設計、工事実施 ）	（ ）	
		実 績	保全マニュアル作成	解体マニュアル作成・解体工事	設計、工事完了		
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績					
達成 状況 説明		自衛隊基地整備工事に伴う大型公共工事及びその他の公共工事が地域的に集中し、28年度内の完了が困難となったものの、計画通り設計、工事完了した。					
成果目標 （指標） 及び進捗状況	H28成果目標（指標）		基準値 （ 年度）	26年度	27年度	28年度（繰越）	目標値 (30年度)
	体験型住宅1棟の設計・工事の完了	目 標	（ ）	（ 保全マニユアル作成 ）	（ 解体マニュアル作成・解体工事・設計 監理業務・住宅整備 工事 ）	（ 設計、工事 実施 ）	（ ）
		実 績		保全マニュアル作成	解体マニュアル作成・解体工事	設計、工事完了	
	【H30成果目標】 島外からの体験型住宅入居人数	目 標					3人
		進 捗 状 況 説 明	体験型住宅完成(敷地面積418.6㎡、)				

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	・体験型住宅の完成により、入居募集を行い移住定住の促進を図る必要がある。	・移住希望者へのPRや情報発信を行う。
今後の取り組み方針		
・実施計画を基に、HP制作や県外でのフェアに参加しPRと併せて募集を行い、体験型住宅への移住者の入居を促進する。		

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）														
<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr><tr><td>35,706</td><td>35,275</td><td>28,220</td><td>7,055</td><td>431</td></tr></table> 与那国町 35,275千円 委託料 5,131千円 工事費 30,144千円 有限会社 東浜建築事務所 3,457千円 有限会社 東浜建築事務所 1,674千円 有限会社 與那覇工務店 30,144千円 〔 古民家活用型定住促進設計業務委託 〕 〔 古民家活用型定住促進建築工事監理業務委 〕 〔 古民家活用型定住促進建築工事 〕					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	35,706	35,275	28,220	7,055	431
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
35,706	35,275	28,220	7,055	431										
資金の 使途の 流れ、 点検 評価 ・	評価	点 検 項 目		評価に関する説明										
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託及び工事業者は指名競争入札方式により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。										
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		○予算規模は事業内容に見合った適正規模だと考える。										
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		○費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。										
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												